

# 士幌町社会教育中期計画

平成29年度～平成33年度

士幌町教育委員会

# 町民憲章

澄みわたった空、 秀麗なヌプカの山なみ、 緑の牧場、  
豊かな自然に恵まれた、 わたしたちのまち、 土幌  
風雪百年、 たくましい先人の開拓魂が、  
きづきあげた わたしたちのまち土幌  
わたしたちは  
美しい自然と先人の偉業をうけつぎ しあわせと  
愛の心に満ちた 土幌町の輝く未来を開くために  
この憲章を定めます

- 1 先人の開拓魂に学び たくましく前進する町をつくりましょう
- 1 たがいに助けあい 心をあわせて愛にみちた町をつくりましょう
- 1 健康で生産にはげみ 豊かな町をつくりましょう
- 1 教養を高め 文化の創造につとめ うるおいのある町をつくりましょう
- 1 美しい自然を愛し きまりを守り 住みよい町をつくりましょう

# 土幌町町歌

一  
ヌプカの峯に春くれば  
馬はいななき牛こえて  
緑のクロバー薯の畑  
風防林に風なごむ

二  
空をおおった柏林  
汗でひらいて幾十年  
くなんにたえた人々の  
心はみのりの風と吹く

三  
力あわせて町づくり  
サイロもふえよとりもなけ  
こうばもとどろけ豆みのれ  
輝く希望土幌町

# 士幌町社会教育中期計画 目次

- ・ 士幌町町民憲章
- ・ 町歌

## 第1章 士幌町社会教育中期計画の構想

第1節 策定の意義	1
第2節 計画の名称・期間	1
第3節 士幌町第6期町づくり総合計画との関連	1
第4節 推進の観点	2

## 第2章 基本計画と主な施策

第1節 少年教育の充実	3
第2節 青年教育の充実	4
第3節 成人一般教育の充実	5
第4節 家庭教育の充実	6
第5節 女性教育の充実	7
第6節 高齢者教育の充実	8
第7節 芸術・文化の振興	9
第8節 図書館の充実	10
第9節 スポーツの振興	11
第10節 社会教育施設の充実	12

## 資料編

1 諮問文	13
2 答申文	14
3 教育委員会、社会教育委員、スポーツ推進委員	15
4 社会教育施設	16

# 第1章 士幌町社会教育中期計画の構想

## 第1節 策定の意義

かつて本町は、多くの先人が厳しい自然条件の中で山林を切り拓く重労働に耐え、猛暑や酷寒と闘いながら血のにじむような努力を積み重ねて築いた基盤の上に、清新の気風を持った町づくりが営々と進められてきました。

その結果、本町の産業・文化は、町民の努力によって時代の先端を見据えながら全国有数の豊かで住みよい郷土として発展してきました。

その間、社会教育も時代の流れや社会の要請に応えるべく、社会教育中期計画を策定してそれぞれが構成している分野の充実・発展を期した取り組みが進められ、町民の参加と創意工夫によって一定の効果を上げてきました。

しかし、近年の価値観の多様化、少子高齢化、科学技術の進歩による情報化の進展などにより、様々な新しい課題が出てきています。

このような状況を踏まえ、現在の社会情勢や本町の現状に対処できる施策の展開が求められていることから、社会教育の振興に関する施策を体系的かつ計画的に推進するために本計画を策定いたします。

## 第2節 計画の名称・期間

この計画の名称は「士幌町社会教育中期計画」とします。

期間は、平成29年度から平成33年度までの5カ年とし、社会教育委員・スポーツ推進委員の会議等で計画の推進状況（進捗状況）を確認します。

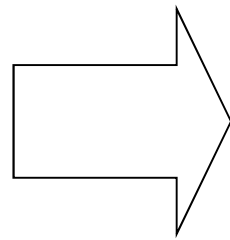
## 第3節 士幌町第6期町づくり総合計画の関連

士幌町第6期町づくり総合計画（平成28年度～平成37年度）や、時代の変遷などとの整合性を計りながら推進していきます。

## 第4節 推進の観点

第6期町づくり総合計画 基本計画

子どもの笑顔が広がり学び、楽しむまち



少年教育の充実

青年教育の充実

成人一般教育の充実

家庭教育の充実

女性教育の充実

高齢者教育の充実

芸術・文化の振興

図書館の充実

スポーツの振興

社会教育施設の充実

## 第 2 章 基本計画と主な施策

### 第 1 節 少年教育の充実

#### 現状と課題

平成 28 年度より新たな取り組みとして開始した放課後子ども教室は、士幌学童保育所と一体的に事業を行い多くの児童が学校や家庭では得難い体験や活動を行っていますが、今後は新たな教室の開設や事業内容の充実を図っていく必要があります。

その他の事業として、サタデースクールやイングリッシュキャンプ、北海道大学生の協力により実施している学習サポート塾など多様な学習機会を提供しています。

これらの事業は、子どもたちの健やかな成長のために今後も重点的に実施する必要がありますが、事業の中で地域全体で子ども達を育む取り組みが必要となります。

#### 【主要施策】

推進の視点（推進項目）	施策（推進事業・事項）
子どもの多様な体験活動	<ul style="list-style-type: none"><li>・サタデースクールの開催</li><li>・放課後子ども教室の開催</li><li>・キャンプ事業の開催</li><li>・学習サポート塾の開催</li></ul>
保護者や地域住民が共に子どもを育む取り組み	<ul style="list-style-type: none"><li>・学校、P T A、地域住民等が協力する事業の開催</li></ul>
子ども達を取り巻く環境変化に対応した学習機会の提供	<ul style="list-style-type: none"><li>・いじめ問題や薬物問題に関する学習会の開催</li></ul>

## 第 2 節 青年教育の充実

### 現状と課題

町の次世代を担う青年を育むための青年教育は、連合青年団の支援を中心に推進してきました。近年の青年活動は地域行事への参加や町内の青年組織間での交流事業が行われていますが、団員数の減少や団体内での活動にとどまる傾向にあり、町づくりの基盤となる青年活動は積極的に支援していく必要があります。

今後も、青年教育の重要性を認識し、学習機会の提供や町内の青年が集える場の創造などを通じて積極的な投資を行っていく必要があります。

### 【主要施策】

推進の視点（推進項目）	施策（推進事業・事項）
学習機会の提供等を通じた積極的な投資	・ 青年を対象とした学習機会の提供 ・ 青年組織づくりの支援
地域行事やボランティア活動への参加の促進	・ 青年が地域活動できる機会の創造
業種の枠を越えた交流等に対する積極的な支援	・ 異業種交流会や青年が集う場の創造

### 第3節 成人一般教育の充実

#### 現状と課題

生涯学習講座や研修会、出前講座などを開設し様々な学習機会の提供を行ってきましたが、仕事や家事が忙しいという理由により学習活動へ参加できない町民が数多くいるのが現状です。

今後は、開設時間や周知方法の工夫により、多くの人に参加しやすい学習環境づくりを行うとともに、学習内容については、事業後のアンケート調査などにより学習ニーズの把握を行い、町民の学習したい内容と学んでほしい内容のバランスを取りながら学習機会を提供していく必要があります。

また、サークル支援や指導者の発掘養成の取り組みも必要となってきます。

#### 【主要施策】

推進の視点（推進項目）	施策（推進事業・事項）
学習ニーズに対応する学習機会や情報提供の充実	<ul style="list-style-type: none"><li>・生涯学習講座や研修会、出前講座の開催</li><li>・ホームページの活用等による情報提供</li><li>・事業後アンケートなどで学習ニーズの把握</li></ul>
各団体や関係機関との連携と学習しやすい環境づくりの促進	<ul style="list-style-type: none"><li>・各種団体やサークル活動への支援</li><li>・行政間で連携した取り組み</li><li>・公民館と連携した公民館講座の実施</li></ul>
地域リーダー、指導者の発掘育成を促す環境づくりと自主的な学習活動を推進する学習体制の整備	<ul style="list-style-type: none"><li>・研修会や各種学級の開設</li><li>・指導者の発掘による生涯学習支援バンクの充実</li></ul>



## 第4節 家庭教育の充実

### 現状と課題

インターネットやスマートフォンの普及などの社会環境や共働き家庭の増加など家庭環境の変化により、子どもを取り巻く環境が大きく変化している中で、新たな課題が発生しています。

そのため、青少年健全育成協議会やPTA連合会などと合同で、教育を考える集いやインターネット安心講座などの学習機会の提供を行っていますが、今後は、これらの事業を一層充実させるとともに、新たな課題に対応できる学習機会や保護者同士が相互に学びあう機会の拡充が必要です。

### 【主要施策】

推進の視点（推進項目）	施策（推進事業・事項）
新たな課題に対応した学習機会の提供	・インターネットに関する学習会の開催 ・時代の変化に対応した学習会の開催
各種団体と連携した活動の促進	・青少年健全育成協議会及びPTA連合会と共催した学習機会の提供
保護者が子どもと共に学ぶ機会の充実	・教育を考える集いの開催

## 第5節 女性教育の充実

### 現状と課題

女性教育については、士幌町男女共同参画推進条例を制定して以来、基本計画に沿って関係機関等と連携協力して取り組み、女性団体の活動支援を行っています。

各種学習活動においては主体的に学習会等を開催しているが、その学びを生かす活動へ結びつけるための、次のステップが求められています。

また、女性団体連絡協議会においては、役員及び会員の高齢化や活動が固定化するなど、今後は団体に対する理解を幅広く得るための取り組みが必要です。

### 【主要施策】

推進の視点（推進項目）	施策（推進事業・事項）
関係機関と連携・協力した学習機会の提供	<ul style="list-style-type: none"><li>・士幌町男女共同参画審議会と連携した学習会の開催</li><li>・女性団体連絡協議会と連携した学習会の開催</li></ul>
地域団体活動の活性化と女性の社会参画	<ul style="list-style-type: none"><li>・女性団体活動の支援</li><li>・女性団体連絡協議会の活動理解につながる支援</li></ul>
学習機会の充実	<ul style="list-style-type: none"><li>・女性ライフスクールの開設</li><li>・地区女性学級の支援</li><li>・学びを活かす活動の充実</li></ul>

## 第6節 高齢者教育の充実

### 現状と課題

士幌町では、65歳以上の人口は29%を超え、高齢者のみの世帯や一人暮らし世帯が増えています。士幌町の高齢者教育は「柏樹大学」を開設して、スポーツ活動、ボランティア活動、さらには世代間交流活動などの学習活動を展開していますが、近年は各種サークルやスポーツ活動を少人数のグループで行っている人達も多くみられ、入学生は減少傾向になっています。

今後ますます高齢化が進むことから、「柏樹大学」の学習内容を充実させ、高齢者が長い人生経験・職業経験で得た学習成果を社会に還元する仕組みづくりが求められています。

### 【主要施策】

推進の視点（推進項目）	施策（推進事業・事項）
高齢者に対する学習機会の提供	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 柏樹大学の開設</li><li>・ 柏樹大学の学習内容の充実</li></ul>
自主活動の支援	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 自主的な学習活動の支援</li><li>・ 自主活動を行える環境の整備</li></ul>
高齢者の豊かな経験や学習成果を生かすための環境整備	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 小中高生と交流の場の創造</li><li>・ 知恵や経験を活かす取り組み</li></ul>

## 第 7 節 芸術・文化の振興

### 現状と課題

文化協会加盟団体や自主サークル等の文化活動団体は数多くあるが、若い世代の文化活動への参加は少なく、後継者の育成・確保が重要課題となっています。

また、文化芸術鑑賞機会の充実、国際交流の促進、文化財の保護、郷土の歴史や文化を伝えていく活動が重要となっています。

### 【主要施策】

推進の視点（推進項目）	施策（推進事業・事項）
文化活動への参加促進と自主的な活動の支援	<ul style="list-style-type: none"><li>・文化祭の開催</li><li>・ロビー展の開催</li><li>・伝統文化活動の促進</li></ul>
芸術文化鑑賞の機会の充実	<ul style="list-style-type: none"><li>・芸術鑑賞会の開催</li></ul>
国際交流の推進	<ul style="list-style-type: none"><li>・英会話サークルへの ALT の派遣</li></ul>
文化団体との連携・協力の促進	<ul style="list-style-type: none"><li>・文化団体への支援</li><li>・郷土芸能の継承支援</li></ul>
文化財の保存	<ul style="list-style-type: none"><li>・文化財等の適切な保護と保全</li></ul>

## 第 8 節 図書館の充実

### 現状と課題

図書館は、乳幼児から高齢者まで幅広い年代の人が利用することができる施設です。多くの町民に親しまれ利用してもらうため、求められる資料の収集を行うと共に資料を活かすためのPRを行います。

図書館資料の利用は新刊本が大部分を占めるため、今後も継続的な資料の購入が必要です。

また、小学校への巡回図書事業や、ブックスタート事業等で来館者以外にも本に触れることができる機会の拡充に取り組んでいきます。

### 【主要施策】

推進の視点（推進項目）	施策（推進事業・事項）
資料の収集・保存及び読書活動の推進	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 利用者のニーズに対応できる資料の収集・保存</li><li>・ リクエスト等のサービスの周知</li><li>・ 絵本作家講演会等の行事開催</li><li>・ リサイクル市の開催</li><li>・ 利用者が参加できる館内装飾等の実施</li><li>・ 町のHPやSNSを活用した新刊図書のPR</li></ul>
他団体との連携・協力	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 巡回図書やよみきかせ等による学校図書館との連携及び支援</li><li>・ ブックスタートの実施</li><li>・ 他図書館との連携協力</li></ul>
ボランティア等の育成及び支援	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 図書館ボランティアの育成及び支援</li><li>・ よみきかせ等サークルの支援</li></ul>

## 第9節 スポーツの振興

### 現状と課題

町民一人ひとりが健康や体力の維持向上を目指して、何らかのスポーツを実践する「町民一人一スポーツ」運動を推進するために、競技スポーツの振興と共に、身近に楽しめる健康増進につながるスポーツの振興のためにスポーツ教室の開催やスポーツ施設の環境整備を行っています。

また、町内では多くのスポーツ少年団や体育連盟加盟団体の活動が活発に行われており、各種大会や教室を開催していますが、スポーツ少年団については指導者不足に陥っている団体もあり指導者を養成していく必要があります。

スポーツ合宿の誘致を通じて町民のスポーツへの関心を高めると共に、特に障がい者スポーツへの関心理解を深める活動を展開していきます。

### 【主要施策】

推進の視点（推進項目）	施策（推進事業・事項）
町民一人一スポーツ運動の推進	<ul style="list-style-type: none"><li>各世代に対応したスポーツ教室の実施</li><li>体育施設の適切な維持管理と解放によるスポーツ活動の推進</li><li>トレーニングルームを活用した事業の推進</li></ul>
体育団体及びスポーツ少年団組織の支援	<ul style="list-style-type: none"><li>体育連盟への支援</li><li>スポーツ少年団への支援</li><li>指導者養成のための活動</li><li>要望をふまえた、総合型地域スポーツクラブ設立の支援</li></ul>
スポーツへの関心を高める活動	<ul style="list-style-type: none"><li>障がい者スポーツに関する講演会</li><li>スポーツ合宿を通じたスポーツ講演会などの開催</li></ul>

## 第 10 節 社会教育施設の充実

### 現状と課題

本町の社会教育施設は、総合研修センター、各地区公民館、各スポーツ施設などが整備され、非常に充実していると言えます。

しかしながら、平成 28 年度の台風被害でしほろ清流パークゴルフ場が壊滅的被害を受け、新たなパークゴルフ場の造成が必要になっています。今後は、各施設が老朽化していくため改修工事等も予想され、施設の維持管理も含めた計画的な施設整備が、さらに求められていくこととなります。

また、避難所指定されている施設もあるため、行政間で連携して機能を強化していく必要があります。

### 【主要施策】

推進の視点（推進項目）	施策（推進事業・事項）
施設利用促進の取り組み	<ul style="list-style-type: none"><li>・施設改修による新たな利用方法の検討</li><li>・トレーニング室の機能維持</li><li>・パークゴルフ場の造成</li><li>・スポーツ施設の環境維持による利用の促進</li></ul>
各施設の適切な維持管理	<ul style="list-style-type: none"><li>・築 20 年を経過した総合研修センターの計画的な修繕</li><li>・避難所指定されている施設の機能強化</li><li>・各公民館の計画的な維持管理及びバリアフリー化</li><li>・各競技団体と連携したスポーツ施設の維持管理</li></ul>

# 資料編

土教社発  
平成28年6月9日

土幌町社会教育委員会委員長 吉田 静二 様

土幌町教育委員会教育長 堀江 博文

土幌町社会教育中期計画の策定について（諮問）

現在、本町の社会教育は、平成24年度から平成28年度までの5か年計画で策定しました土幌町社会教育中期計画に沿って進められてきておりますが、平成28年度が計画の最終年度を迎えることから、新たに中期計画を策定することといたしました。

社会教育中期計画は、社会教育行政に関する総合的な計画であり、土幌町第6期町づくり総合計画（平成28年度～平成37年度）との整合性を持った中でとり進める必要があります。

これらのことから、土幌町第6期町づくり総合計画との整合性を図りながら、現社会教育中期計画の反省・評価を踏まえ、次期の本町の社会教育推進の指針となる社会教育中期計画の策定について諮問いたします。

## 記

### 1 計画策定の主な視点

- (1) 土幌町第6期町づくり総合計画（平成28年度～平成37年度）と整合性が図られていること。
- (2) 現計画の反省・評価を踏まえること
- (3) 土幌町社会教育の現状と課題
- (4) 社会教育推進の施策

### 2 計画期間

平成29年度から平成33年度まで（5カ年）

### 3 答申時期 平成29年2月下旬



平成29年2月22日

士幌町教育委員会教育長 堀江 博文 様

士幌町社会教育委員会委員長 吉田 静二

士幌町社会教育中期計画の策定について（答申）

平成28年6月9日に士幌町教育委員会より諮問のありました、士幌町社会教育中期計画の策定について、社会教育委員が現計画を評価することで、士幌町における社会教育の現状と課題を見つめ直し、士幌町第6期町づくり総合計画との整合性を図りながら、時代の進展や町民ニーズに対応した今後5年間の社会教育推進の指針となるべく士幌町社会教育中期計画を別添のとおり答申いたします。

## 士幌町教育委員会

役 職	氏 名
教 育 長	堀 江 博 文
教 育 委 員	末 永 秀 雄
〃	浅 野 澄 江
〃	時 光 早 苗
〃	山 下 詩 子

## 士幌町社会教育委員

役職	氏 名	役職	氏 名
委 員 長	吉 田 静 二	委 員	早 坂 直 浩
副 委 員 長	石 水 弘 美	〃	安 村 雅 枝
委 員	大 西 廉 子	〃	高 橋 竜
〃	加 納 利 春	〃	中 西 公 美
〃	國 井 美 佐 子	〃	大 島 健
〃	鎌 田 尚 吾	〃	吉 田 岳 夫

## 士幌町スポーツ推進委員

役職	氏 名	役職	氏 名
委 員 長	時 光 宏 三	委 員	足 立 雅 人
副 委 員 長	古 川 幸 郎	〃	佐 藤 芳 樹
委 員	吉 田 均	〃	島 田 裕 行
〃	名 波 香 代 子	〃	高 橋 初 美
〃	宇 佐 見 豊 文	〃	松 村 克 信
〃	宇 佐 見 雄 二		

## 社会教育施設

施設名	建設年度	所在地	附記
士幌町総合研修センター	H 6	字士幌幹線167	中央公民館
多目的研修集会施設	S 56	字士幌225	コミュニティーセンター
中士幌地区公民館	S 57	字中士幌西2線80	中士幌地区公民館
佐倉交流センター	H 8	字士幌東7線132	佐倉地区公民館
士幌南地区集落センター	S 59	字士幌西2線148	士幌南地区公民館
士幌北地区集落センター	S 62	字士幌西2線178	士幌北地区公民館
下居辺地区集落センター	H元	字下居辺西2線134	下居辺地区公民館
新田集落センター	S 54	字上音更西12線17	新田地区公民館
西上地区集落センター	H 2	字上音更西3線227	西上地区公民館
士幌市街南町会館	S 56	字士幌228	市街南町公民館
南百戸団地集会施設	S 53	字士幌幹西1線169	市街西町公民館
環境改善センター	S 54	字士幌西2線171	市街北町公民館
士幌町青年会館		字士幌西2線162	
中士幌陶芸場	H 2	字中士幌西2線84	
美濃の家	S 63	字中士幌幹線86	
伝統農業保存伝承館	H 9	字中士幌幹線86	
士幌町食品加工研修センター	H 16	字上音更21番地	
町民プール	S 49	字士幌西2線160	
総合グラウンド			
陸上競技場	S 46	字士幌幹線166～168	
野球場	S 46		
その他球技場	S 46		
パークゴルフ場	S 63		18ホール
屋内ゲートボール場	H元	字士幌西2線167	2コート
中士幌の森パークゴルフ場	H 6	字中士幌西2線84	18ホール
上居辺総合地域施設	S 52	字士幌東7線173 (農協)	上居辺地区公民館
中音更地区交流促進センター	H 12	字上音更西4線181 (農協)	北中地区公民館
タウンプラザ	H 8	字士幌西2線162 (商工会)	市街中町公民館
士幌町農業会館	S 46	字士幌西2線159 (農協)	
農協記念館	H 6	字士幌225線20 (農協)	
農村運動公園	S 57	字士幌西2線148 (農協)	
スケートリンク			
野球場			
士幌チセ・フレップ	S 53	字上音更 (総務企画課)	
士幌高原ヌブカの里	H元	字上音更21線173 (産業振興課)	
しほろ温泉パークゴルフ場	H元	字下居辺西2線134 (産業振興課)	36ホール

# 士幌町社会教育中期計画

(平成 29 年度～平成 33 年度)

発 行 平成 29 年 3 月

発行者 士幌町教育委員会

北海道河東郡士幌町字士幌幹線 1 6 7 番地

電 話 0 1 5 6 4 - 5 - 4 7 3 3 (教育課社会教育担当)